

研究名：膜型人工肺を使用した劇症型心筋炎の経過の検討

1．研究の目的

劇症型心筋炎は致死的な疾患であり、膜型人工肺（ECMO）を含めた適切な侵襲的な治療介入が必要になります。しかしその経過を検討した報告は少ないため、ECMO 離脱条件、予後規定因子等を明らかにすることです。

2．研究の方法

研究対象：2008年12月から2020年6月までに、当センターで経験したECMOを使用した患者さんです。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月31日

研究方法：2008年12月から2020年6月までに、当センターで経験したECMOを導入した急性心筋炎症例について、電子カルテの情報をうい、治療経過の特徴を検討します。

3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、身長、体重、合併症、胸部X線、心電図、心エコー検査、心筋生検、血液検査、ウイルス学的検査、治療経過などが含まれます。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究結果は学会発表や学術論文として公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年9月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 器官病態系内科部 循環器科 小野博
電話：03-3416-0181（内線：7399）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 器官病態系内科部 循環器科 小野博